

	△の数	訂	正	記	事	設計	検図	年月日		△の数	訂	正	記	事	設計	検図	年月日
△										△							
△										△							
適用規格																	
定 格	使用温度範囲		-25℃ ～ +85℃						保存温度範囲		-10℃ ～ +60℃						
	電 圧		AC 100 V , DC 140 V														
	電 流		2 A						適合ケーブル		φ7						
性 能																	
	項 目		試 験 方 法						規 格						QT	AT	
構 造	外観、構造及び仕 上げ		目視、寸法測定器にて測定する。						図面と合致していること。						○	○	
	表示		目視にて確認する。												○	○	
電 気 的 性 能	接触抵抗		単位コネクタをDC 1 A で測定する。						10 mΩ以下						○	○	
	絶縁抵抗		DC 100 Vで測定する。						1000MΩ以上						○	○	
	耐電圧		AC 300 Vの電圧を1分間印加する。						せん絡・絶縁破壊がないこと。						○	○	
機 械 的 性 能	コネクタの挿抜力		—— の鋼製ピンで測定する。						挿抜力 —— N以上						○	—	
	コネクタの挿抜力		適合コネクタで測定する。但し、ロック機構を含む。						挿抜力 70 N以下						○	—	
	繰り返し動作		1000 回の抜き差しを行う。						単位コネクタの接触抵抗: 15 mΩ以下						○	—	
	耐振性		周波数10～ 55 Hz, 振幅 0.75 mm, 加速度 —— m/s ² で3方向各2時間試験する。						①10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと						○	—	
	耐衝撃性		加速度490m/s ² , 持続時間11ms 正弦半波3方向各3回試験する。						①10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと						○	—	
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性		温度40 ℃, 湿度90～95 %中に96時間 放置する。						①絶縁抵抗: 5 MΩ以上(高湿時) ②絶縁抵抗: 50 MΩ以上(乾燥時) ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと						○	—	
	温度サイクル		温度 -55℃ → 常温 → +85℃ → 常温 時間30 → 10～15 → 30 → 10～15 分 を5サイクル試験する。						①絶縁抵抗: 1000MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと						○	—	
	塩水噴霧		濃度5%の塩水、48時間放置する。						はなはだしい腐食がないこと。						○	—	
	耐熱性		温度 +85 ℃中に96時間放置する。						破損、ひび、部品のゆるみがないこと。						○	—	
	耐寒性		温度 -55 ℃中に96時間放置する。						破損、ひび、部品のゆるみがないこと。						○	—	
	はんだ耐熱性		はんだこてをこて先温度+380±10℃で 3～4 秒間コネクタ部へ当てる。						外観の変形及びコネクタなどに著しい ガタがないこと。						○	—	
はんだ付け性		はんだこてをこて先温度+350±10℃で 2～3 秒間のはんだ付けを行う。						はんだ付け表面は、ピンホール、ぬれな し、はんだはじき部分などの欠点のない こと。						○	—		
備考																	
									製 図	設 計	検 図	承 認	出 図				
																	
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。																	
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 O: 適用項目																	
製品規格表																	
製品名 HR10A-13TPD-20P (73)																	
製品コード CL110-1015-9-73																	
旧CL CL																	
図番 SLC4-042375-73																	
1/1																	